



新政会
小野 保之
議員

体育協会の指導強化と屋外運動施設の整備改修について

質問 体育協会が管理している屋外施設の中で、整備あるいは機械、機器類の貸借についてはスポーツ団体から苦情や不満があるようだが、指導、連携はされているのか。また、何度も質問しているが、市営球場、石狩川野球場についてグラウンドの改修、土の搬入整備の検討はされているのか。

答弁 体育協会では、スポーツ団体から施設修繕等の要望を毎回受け、予算の中で修繕を行っていきます。対応できないものについては、市に要望を上げていただき、危険度や緊急性を考慮し実施しています。また、市営球場、石狩川野球場等の整備については、平成6年度の大規模なグラウンド整備後約20年が経過しており、財政的な面もありますが、市民が使用しやすい施設となるよう計画的な整備に努めてまいります。

北電公園のあり方について

質問 どうぶつランドが廃止され記念塔も形があるだけで、小公園は家族憩いの場と言っても一部の人が散歩に利用しているだけで、野球関係者以外は段々と足が遠のき気味である。有効利用の対策は検討されているのか。また、冬期間はスロープが開放され、スノーレク等が企画されているが、指定管理者である体育協会との管理の連携はできているのか伺う。

答弁 北電公園の整備については、スロープ部分と広場の遊具の老朽化が著しいため、防衛省の補助を得て本年度実施設計を進めており、来年度には遊具の改築更新を実施する予定です。冬期間については、一日平均百人の利用があるスロープを使った事業、スノーレクのイベントなど、体育協会と市教育委員会とが連携して取り組んでいます。球場の整備も体育協会と野球連盟とともに連携して進めていきます。



▲北電公園のスノーレク



市民クラブ
大谷久美子
議員

パークゴルフ場について

質問 新パークゴルフ場が実現された後の既存のパークゴルフ場はどうするのか。また、管理は今ままでおりなのか。傷みが激しく、管理に力を入れてほしいとの要望も多く上がっているがどう考えるか。

答弁 新パークゴルフ場の方向性が決まった段階で併せて報告します。管理については現状どおりと考えています。

少人数学級の導入について

質問 文科省の今後5年以内で中学3年生まで全学年への35人以下学級を実現する方針に対して、市教委の考えを伺う。

答弁 国・道の施策によって、小学校1、2年生・中学校1年生を対象に35人学級になっています。市では、独自施策で小学校3、4年生で71人以上の場合35人学級としています。文科省の方針では、

どの学年から実施するか、さらに市町村の判断により少人数指導の仕組みを取り入れることも可能としており、全体像がどのような形で国の予算に反映されるのか、注意深く情報入手して対応していきたいと思っています。

教育予算の増額について

質問 当市の教職員の調査によると、どの学年においても年間の保護者からの徴収額が大きく増額されている。保護者負担の軽減のため、スキー授業のリフト代金、部活動の施設利用費、スポーツ振興センターの掛け金など助成できるものはないか。また、負担軽減について考えがあれば示されたい。

答弁 今年度は中学校の標準学力テスト代、文化・体育奨励費、武道必修に伴う柔道着の支給（就学援助家庭）など、保護者負担の軽減に努めました。

保護者負担の軽減は、厳しい経済環境を考えると教育施策の中でも重要な施策と考えています。学校運営に必要な予算の確保についても一生懸命取り組んでいきたいと思っています。